

令和4年度 補正予算の概要

(令和5年3月議決分)

令和4年度3月補正予算の概要

今回の補正は、各会計において、歳入及び事業費の確定による補正を行うとともに、年度末に向けて不足が見込まれる経費を計上しております。

令和4年度取手市一般会計3月補正予算の概要

議案第17号

令和4年度取手市一般会計補正予算（第14号）

今回の補正予算は、

- 1点目に、国の令和4年度第2次補正予算に対応して実施する事業
 - 2点目に、合併特例債の基金造成分を活用した地域振興基金への積立
- 以上、2つの考え方にに基づき、補正予算を計上します。

1. 補正予算の規模

補正予算の総額は、20億1,634万7千円の増額で、補正後の予算総額は、471億1,612万5千円となります。

●一般会計予算3月補正額				(単位：千円)
区分	補正額の財源内訳			
補正額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,016,347	336,959	1,800,700	▲115,390	▲5,922

2. 主な歳入補正の内容

1) 市税 2億2,785万1千円増

個人市民税所得割について、令和4年度の課税実績により、増額します。
(単位：千円)

項目		補正前の額	3月補正額	補正後の額
個人市民税	所得割	5,233,238	227,851	5,461,089

2) 地方交付税 1億9,119万3千円増

国の補正予算により、普通交付税の再算定が行われたため、増額します。
(単位：千円)

項目		補正前の額	3月補正額	補正後の額
普通交付税		8,024,366	191,193	8,215,559

3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

・国庫補助事業地方負担分 3,597万4千円増

新型コロナウイルス感染症対応に係る国庫補助事業等を実施するにあたり生じる地方負担分について、臨時交付金が交付されるため、補正します。

あわせて、今年度実施している臨時交付金事業の財源調整を行います。

(単位：千円)

予算計上	4/25 臨時会	6月補正 (先議分)	9月補正	10/11 臨時会	3月補正	合計	
項目	国 R3 補正 本省繰越分	原油価格・ 物価高騰対応分 (補助裏分)		価格高騰 重点支援 交付金分	補助裏分 執行残調整		
財源	事業費	953,743	674,303	300,981	323,162	▲210,915	2,041,274
	国県・地方債	14,400				▲600	13,800
	その他	392,018	392,001	16	4	▲98,999	685,040
	臨時交付金	370,833	197,612	150,498	236,705	35,974	991,622
	一般財源	176,492	84,690	150,467	86,453	▲147,290	350,812

4) 主な基金の状況

歳入における市税や普通交付税等の増額、歳出における各事業の契約差金に伴う執行残額の減額等により、財政調整基金繰入金を減額し財源調整を行います。

同様に、特定目的基金についても執行状況を勘案して繰入額の調整を行います。

(単位：千円)

項目	基金残高	3月補正		基金残高	R5当初		基金残高
	補正前	繰入金	積立金	補正後	繰入金	積立金	R5年度未 見込
財政調整基金	1,738,929	▲563,237	525	2,302,691	600,000	250,035	1,952,726
減債基金	1,459,716		54	1,459,770	150,000	20,030	1,329,800
公共施設整備基金	940,837	▲15,686	20	956,543	29,046	38,903	966,400
学校施設整備基金	309,689	▲1,287		310,976	10,180	7	300,803
ふるさと取手応援基金	900,252	▲6,320	19	906,591	1,126,662	1,200,018	979,947

3. 主な歳出補正の内容

1) 国の令和4年度第2次補正予算により実施する事業	8億9,685万7千円
-----------------------------------	--------------------

令和5年度に計画していた学校施設整備事業(ア)や地籍調査事業(イ)が、国の令和4年度の第2次補正予算の対象となったことから、3月補正予算に前倒しして計上し、実質的には令和5年度事業として繰越して執行します。

また、保育所等や小中学校の送迎用バスへの安全装置設置に対する補助事業(ウ)や、保育所等や地域子ども・子育て支援事業を行う事業所、小中学校における感染症対策事業に対する補助事業(エ・オ)が国の補正予算で措置されたことを受け、3月補正予算に計上し、繰越して執行します。

ア. 学校施設整備事業 8億1,735万6千円

(国交付金1億4,901万6千円・地方債6億6,630万円・一般財源204万円)

- ・白山小学校の長寿命化改良事業 7億7,935万6千円
- ・学校遊具安全対策事業 3,800万円

イ. 地籍調査事業 2,390万9千円

(県負担金1,575万円・一般財源815万9千円)

- ・白山IV本郷I地区(白山五丁目・本郷一丁目の各一部 0.18㎢)

※補正予算には、令和4年度当初予算計上済の地籍調査測量委託料の契約差金による減額分を含むため、補正予算書上の地籍調査事業の補正増減額とは異なります。

ウ. 保育所等・小中学校の送迎バスに対する安全対策事業 277万円

- ・事故防止推進事業補助金 227万5千円

保育所・幼保連携型認定こども園等を対象に、送迎バスへの安全装置の設置費用を補助します。

- ・補助単価：バス一台あたり17万5千円
(全額国補助)

- ・対象数：市内7園が所有するバス13台

- ・公立小中学校送迎バスへの安全装置設置(備品購入) 49万5千円

小中学校の送迎に運用しているバスへ安全装置を設置します。

- ・購入単価：バス一台あたり16万5千円
(うち8万8千円が県補助)

- ・対象数：小文間・小堀・市之代・貝塚地区の送迎に使用しているバス3台

エ. 保育所・認定こども園・放課後子どもクラブ等の感染症対策事業

2,852万2千円

保育所等や地域子ども・子育て支援事業を行う事業所において、感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続していくための経費や、感染防止用の消耗品購入等に必要な経費を計上します。

(公立施設は消耗品費、民間施設は補助金で計上)

【各補助事業ごとの補助額と対象施設・事業数】

(単位：千円)

補助事業名	補助率	箇所数	事業費	事業費の内訳		補助対象の施設・事業 ※()内は支援単位数
				国県支出金	一般財源	
保育対策総合支援事業費補助金	国 1/2	30	13,200	6,600	6,600	認可施設(16)・認可外施設(9)・公立保育所(5)
子ども・子育て支援交付金(感染症対応分)	国 1/3 県 1/3	66	14,822	9,880	4,942	利用者支援事業(6)・養育支援訪問事業(1)・子育て援助活動支援事業(1)・延長保育事業(16)・一時預かり事業(民間分5・公立分3)・病児保育事業(2)・地域子育て支援拠点事業(5)・乳児家庭全戸訪問事業(1)・放課後子どもクラブ(26)
教育支援体制整備事業費補助金	県 1/2	1	500	250	250	藤代幼稚園(1)
合計		97	28,522	16,730	11,792	

※複数の支援対象に該当している施設があるため、対象施設の実数とは異なります。

オ. 公立小中学校の感染症対策事業 2,430 万円

小中学校において、感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するため、各学校現場の裁量で機動的な対応ができるよう、必要な経費を計上します。

(国 1/2 補助)

【1校当たりの補助上限額と対象校】

(単位：千円)

学校種		対象校	一校当たり補助額	事業費	国補助	一般財源	
小学校	児童数	1~300人	永山・取手西・山王・六郷・久賀・桜が丘	450	5,400	2,700	2,700
		301~500人	取手・白山・取手東・寺原・戸頭・藤代・宮和田	675	9,450	4,725	4,725
		501人以上	高井	900	1,800	900	900
中学校	生徒数	1~300人	戸頭	450	900	450	450
		301~500人	取手一・取手二・永山・藤代・藤代南	675	6,750	3,375	3,375
合計		小学校 14校・中学校 6校		24,300	12,150	12,150	

2) 地域振興基金積立金 11億3,589万5千円

令和4年第4回定例会における地域振興基金条例の可決を受け、合併特例債の基金造成分を活用し、地域振興基金への積立を行います。

発行限度額である21億5,830万円を2か年に分け、令和4年度3月補正と令和5年度当初予算において、合併特例債の借入と基金積立金を計上します。

(単位：千円)

計上時期	合併特例債借入額	一般財源繰入額	基金積立額
令和4年度3月補正	1,079,100	56,795	1,135,895
令和5年度当初予算	1,079,200	56,800	1,136,000
合計	2,158,300	113,595	2,271,895

令和4年度特別会計3月補正予算の概要

特別会計の3月補正は、取手駅西口都市整備事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険、競輪事業の5特別会計の補正予算となります。

議案第18号

令和4年度取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算（第5号）

既定の歳入歳出予算に変更はありません。

取手駅北土地区画整理事業に要する経費のうち、駅前交通広場整備工事の3億9,264万1千円について、令和5年度に繰り越すため、繰越明許費を設定します。

議案第19号

令和4年度取手市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

既定の歳入歳出予算に12万2千円を増額します。

歳入の主な内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免分143万4千円が減となる一方、減免分の補てんとして特別調整交付金分が107万4千円の増となります。また、保険基盤安定負担金の確定に伴い保険基盤安定繰入金金が1,220万2千円の減となり、財源調整のため、国保財政調整基金繰入金金が783万2千円増となります。

歳出の補正内容は、国保財政調整基金の利子を積み立てるため、基金積立金が12万2千円の増となります。

議案第20号

令和4年度取手市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

既定の歳入歳出予算総額に255万3千円を増額します。

保険基盤安定対策費負担金の確定に伴い、歳入予算において低所得者軽減分繰入金金が197万1千円、被扶養者軽減分繰入金金が58万2千円、それぞれ増となります。歳出予算においては、保険料納付金が255万3千円の増となります。

議案第21号

令和4年度取手市介護保険特別会計補正予算（第3号）

既定の歳入歳出予算総額から258万8千円を減額します。

歳入の主な補正内容は、介護保険料が2,642万2千円の減となる一方、介護給付費準備基金繰入金金が1,253万2千円の増、保険者努力支援交付金が773万7千円の増、保険者機能強化推進交付金が497万7千円の増となります。

歳出の主な補正内容は、介護認定審査会のオンライン化に伴う事業費の確定に伴い、225万4千円の減となります。

議案第 22 号

令和 4 年度取手市競輪事業特別会計補正予算（第 2 号）

既定の歳入歳出予算総額から 5 億 1,536 万 6 千円を減額します。

歳入の主な補正内容は、前年度繰越金が 4,420 万 4 千円の増、通常開催車券発売収入が 5 億 2,123 万円減、場外車券発売事務受託収入が 3,676 万円の減となります。

歳出の主な補正内容は、通常競輪事業に要する経費 6 億 2,509 万 6 千円の減で、的中車券払戻金 3 億 9,208 万 6 千円の減のほか、場外車券発売開催委託料 1 億 9,731 万 2 千円の減など、競輪開催に係る経費の減額となります。

一方、競輪事業一般会計繰出金は、インターネット発売の売上増などにより、1 億 3,000 万円の増額となります。